

発行所:
株式会社 帝国データバンク 横浜支店 〒231-0007 横浜市中区弁天通4-51
TEL:045-641-0232(代) FAX:045-641-2555
厚木支店 〒243-0018 厚木市中町3-15-4 厚木NIビル2F TEL:046-222-7766(代) FAX:046-222-7768
(本 社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL:03-5775-3000(大代表)
購読料: 1年間52,500円(本体50,000円) 複写転載厳禁 ©2013 TEIKOKU DATABANK,LTD.

TDB TEIKOKU NEWS

mon/thu

帝国ニュース 神奈川県版

NO.2394 2013

3/14
thu.

page

01

最新ニュースはここにアクセス

<http://www.tdb-news.com/>

C O N T E N T S

- 03—KANAGAWA 業種別データ
第79回 木造建築工事
 - 05—企業スポット
アトリエ イシカワ
ファブ・装置開発の生産性向上のための
コンサルティング事業を強化
 - 06—特別企画 100業界231分野の2013年度天気予測
2013年度天気、
「曇り」が目立つも改善の兆し
～「晴れ」「薄日」の分野は21.6%～
 - 08—2013年2月度 神奈川県内企業倒産
49件中、37件が小倒産
～1件当たりの負債額は1億円を下回る～
 - 11—視点
ユーロ危機は終わっていない
経済評論家 真壁 昭夫
 - 12—県内高収益企業
 - 13—PUBLICITY INFORMATION
 - 14—県内新設会社情報
 - 15—倒産・動向記事
-
- | | | |
|------------|---------------|----------|
| 建創 | [鉄骨・足場工事] | (横浜) |
| ソーケンホーム | [木造住宅建築] | (鎌倉) |
| 湘南ハウスサービス | [住宅リフォーム] | (藤沢) |
| アウトポートなど2社 | [家庭用電気機器卸] | (東京・神奈川) |
| プロネット | [場外競艇舟券販売場経営] | (東京) |
-
- 17—その他の県内倒産企業
 - 18—全国の倒産
秋芳観光ホテル秋芳館、有明ゴルフほか



横浜三塔・ジャックの塔「横浜開港記念会館」
写真提供 (株)アイム <http://www.aim-design.jp> <http://www.045-photo.jp>



(株) アトリエ イシカワ

ファブ・装置開発の生産性向上のための コンサルティング事業を強化

【TDB企業コード：201856019】

半導体ファブ、半導体製造装置事業、光学産業にて最新テクノロジーを駆使したソフトウェア「The Daihon」搭載のシステム開発と、日本伝統の注染製品を主軸とした繊維事業（日本橋支社）を展開している（株）アトリエ イシカワは、クライアントの事業本体に眼向け、成功に導くための戦術、戦略をコンサルティングする事業を強化している。

当社の創業理念は、「社会的意義のある事業で顧客を勝たせるビジネスを行え」。顧客の持つポテンシャルを十分に理解するとともに、その長所を引き出すため、役員、管理職でも現場プロジェクトに携わるスタイルを実践している。具体的には、半導体・液晶やコンデンサなど、精密部品工場の製造工程における生産性の向上や装置制御システム構築、複数システムの統合化に関するコンサルティングなど。

当社のコンサルティングは、提案内容を実施遂行し、成功に至るまでのプロセスをフォローするのが特長である。特に半導体ファブ産業に関しては25年以上の経験をもつスタッフが、これまでの障害解決ノウハウを提供する。また、提案したソリューションを実施するにあたり、最も低コストで実現出来るよう、システム開発に関してはできるだけクライアントのもつ既存のリソース（人材、知財）を有効利用する。プロジェクトのプロデュースまでも手掛けることで、開発に関わった装置が納品検収の成功率を確実に上げることが可能とされる。

さらに、近年開発したシステムのフレームワーク「The Daihon」は、実行しているソフトウェアの中味をリアルタイムに可視化し、変更することができる仕組みを持つ。卓越したSEでなくても微細化用の装置制御ソフトウェアを構築することができるため、「The Daihon」の採用は装置開発のコスト削減、期間短縮のほか、ソフトウェアの品質向上にも貢献する。顧客ニーズが多様化する中、昨今の装置開発産業は開発コストの高まりが

半導体事業進歩の足かせになっているが、「The Daihon」はこのような問題を回避するために設計されており、今後の450mmウェハプロセス装置の開発にも適している。既存のシステムと「The Daihon」を併用するコンサルティングも受け付けており、既存装置の長所を活かし、将来的に開発が負担になる機能を「The Daihon」化することで、精密制御装置の進化をサステナブル・サポートすることが可能となる。

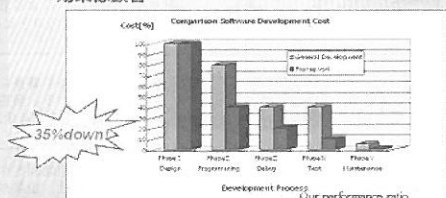
今期は、繊維事業でも今年3月21日に東京駅丸の内南口前にオープンする商業施設「KITTE」に入る手拭い専門店「nugoo 拭う鎌倉」に注染本染め製品を納入、業績は前期を上回る計画をしている。

会社名 株式会社アトリエ イシカワ
本店 横浜市西区伊勢町1-73 田沢ビル2F
電話 045-242-5153（代表）
代表者 石川 恵美氏
設立 1998年2月（開業1994年）
資本金 1000万円
事業内容 半導体製造装置システム設計制作、生産ライン設計、ファブ・装置に関するコンサルティング、注染本染め製品、型紙図案製品、染めに関するコンサルティング

URL <http://www.a-ishikawa.co.jp>
開発実績 32nm半導体ファブMESと約60機種種の半導体製造装置設備I/Fシステム、ウェハ後工程歩留まり管理システム、EDAデータ解析システム、Electron Beamウェハ欠陥検査装置システム、Electron Beamウェハ観察装置システム、ハワイ島「すばる」望遠鏡 光学シミュレータ制御システム、ウェハレジスト評価検査システム、積層セラミックコンデンサ製造装置制御システム

The Daihonのメリット：コスト

- × 35% コスト削減達成
- × プログラミング、デバッグ工程において、その効果は顕著



The Daihonのメリット：開発期間短縮

